

主 論 文 要 旨

報告番号	甲 乙 第	号	氏 名	河村 智行
主 論 文 題 名： IT ベンダにおける情報システム開発の成功率向上に向けた提案 －要因の特定と改善の仕組み－				
(内容の要旨)				
<p>情報技術 (IT) 産業は、1950 年代の商用コンピュータの登場以来、飛躍的な成長を遂げてきた。情報技術産業を構成する主要な活動の一つに情報システム開発がある。日本の情報システム開発の投資額は 2014 年に約 12 兆円 6189 億円に達し、今後もさらなる成長が期待されている。また、日本の情報システム開発プロジェクトの 77%は、IT ベンダなどの受託企業が開発を実施していると言われ、IT ベンダが重要な役割を担っている。なお、本研究では受託企業を総称して IT ベンダと呼ぶ。</p> <p>しかしながら、情報システム開発プロジェクトの失敗が古くから問題となっている。近年の調査によると、日本の情報システム開発プロジェクトは約 70%が失敗と言われ、成功率の向上が求められている。</p> <p>情報システム開発の成功率向上に対する期待、および情報システム開発における IT ベンダの重要性を考慮し、本研究は IT ベンダの視点から情報システム開発プロジェクトの成否に影響を与える要因を特定し、それらの要因を改善する仕組みを構築することで、情報システム開発プロジェクトの成功率向上に寄与することを目的とする。</p> <p>本論文は、以下の 7 章で構成する。</p> <p>第 1 章は、まず、IT 産業の主要な構成要素の一つである情報システム開発プロジェクトの成功率の状況を概観する。そして、先行研究により示されているプロジェクトの成否に影響を与える要因、および要因の改善に向けた取り組みを記述し、本論文の研究範囲を述べる。</p> <p>第 2 章は、IT ベンダの視点で、情報システム開発プロジェクトの成否に影響を与える要因を網羅的に調査し、強い影響を与える要因、および要因間の関連を特定し、成功率向上に向けた提言を行う。</p>				

第3章は、成否に影響を与える主要な要因であるプロジェクト計画、および組織文化に着目し、ITベンダの視点で、組織文化がプロジェクト計画の精度に影響を与えることを確認し、そして影響を与える組織文化の要因、および要因間の関連を特定し、成功率向上に向けた提言を行う。

第4章は、組織規模の違いに着目し、組織規模毎にプロジェクトの成否、およびプロジェクト計画に影響を与える組織文化の要因の違いを明らかにし、組織規模毎に成功率向上、およびプロジェクト計画の精度向上に向けた提言を行う。

第5章は、プロジェクトマネージャの能力の重要性に着目し、根本原因分析を活用したプロジェクトマネージャの育成システムを構築し、失敗プロジェクトの再発防止に求められる能力の育成に有効であることを確認する。

第6章は、プロジェクトへの組織の関与の重要性に着目し、要求確定時の網羅的なリスクの評価結果を活用したプロジェクトの成否予測システムを構築し、組織が優先して関与すべきプロジェクトの特定に有効であることを確認する。

第7章は、本研究の成果と今後の取り組みを記述する。